



湯梨浜中学校だより

礼輪笑活(れいわしょうかつ)』

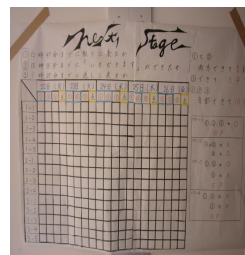
湯梨浜町立湯梨浜中学校

校長 梅津 寿文

令和2年6月24日

【「NEXT STAGE」へ】

生徒会執行部による初めての企画「NEXT STAGE」が、6月22日～26日の5日間取り組まれています。そのねらいは、学校生活にも慣れてきたところで、「一人一人の生活を見直すきっかけ」「個々の生活力を向上させるために、班を活用したり専門委員会の活動を充実させて、学級の団結や機能を高める」ということで、具体的な活動は以下のとおりです。



①図書委員会「8:18には朝読書開始」 ②保健体育委員会「朝学活の時点でマスクの着用」 ③生活安全委員会「服装・名札のチェック」 ④学習委員会「学習評価のAの数調べ」 ⑤給食委員会「放送までに『いただきます』・スピード返却」 ⑥美化委員会「掃除の開始時間」 ⑦環境福祉委員会「整理整頓(ロッカー内・周辺)」 ⑧学級委員会「集計と執行部への報告」 ⑨広報委員会「期間中の宣伝・結果の報告」 この内容を各学級がポイント制で取り組み、各委員会がそれぞれを集計して各学年の1位・総合1位を表彰するというものです。こうした生徒会の活動をとおり、「自分自身を高めていく」と同時に、「皆で力を伸ばし合える集団づくり」に取り組みながら、ネクストステージに進んでいってほしいと思います。

【部活動の大会等について】

先日の新聞で、中部地区中高生の吹奏楽の発表会について報道されていました。予定されている8月10日の開催に向けて準備は少しずつ進められているようですが、感染症対策や高校との合同開催という難しい対応もあって、当日が何とか無事に迎えられるように努力されているところです。しかし、7月18日の中部地区総体の剣道競技については、残念ながら「中止」という判断がされました。「練習時間の短縮による体力不足」「面マスクの着用による熱中症」が心配されるとのことです。本校には3年生の剣道部員は在籍していませんが、8月に代替の大会を検討されているようです。

また、7月中旬に開催予定の「地区総体」が無観客とされた理由について、大会本部として次のとおりとのことです。『①大会は、生徒を含めた大会関係者全員の安全を最優先した。②大会は生徒のためのものであるが、競技によっては1・2年生の参加を制限している。生徒の応援や参加ができない種目が多く、保護者のご理解をいただきたい。③中学校の教員が大会運営にあたるが、役員も大変少なく大会運営で手一杯のところ観客への対応までできない。④心情的に、保護者のお気持ちは十分に理解できるので、中部地区としては観客名簿の作成等の対応も考えてきたが、規模の大きい東部西部に足並みをそろえてほしいということで、無観客は「苦渋の決断」であった。』ということが主な理由でした。

このように一つ一つの行事や大会・発表会等の開催の判断、感染症対策・運営変更等々が大変難しく厳しい状況となっています。過去に前例のないこの異常事態に対して、保護者や地域の皆様にも十分にご理解とご協力をお願いしているところです。



【ハンセン病について学んだ 3年生】

一昨日の22日、3・4限に3年生がハンセン病について学びました。ハンセン病とは「らい菌」に感染することで起こる病気ですが、その感染力は非常に弱く、伝染病ではありません。ハンセン病は早期に発見し、正しい治療で後遺症を残すことなく完全に治すことができます。

ハンセン病問題については、現在も病気に対する誤解と偏見が根強く残っていて、回復された方々が社会に温かく迎えられて安心して生活ができるよう、私たちみんながこの問題を正しく理解していくことが大切だということ学びました。

【今週金曜日、26日の参観日お待ちしております】

以前からご案内していたとおり、26日に「参観日」を行います。5限の授業が14時、6限が15時～各教室、部活動参観が16時30分～です。高校等説明会は13時40分～体育館で行います。マスク等の感染防止対策を万全にされての来校をお待ちしています。